

平成二十九年 度

愛恵会だより

冬号

今年、乳児院で生活する子どもたちや社会的養護の下で生活をする子どもたちにとって、今後の生活を左右する可能性のある大きな出来事がありました。

児童福祉法の平成二十八年度及び二十九年度改正、そして平成二十九年 度八月には、厚生労働省の社会的養育のあり方に関する検討会から「新しい社会的養育ビジョン」が提出されて、その中の里親委託率等の数値が独り歩きをして物議を醸しています。

しかしながら、児童福祉法の改正や「新しい社会的養育ビジョン」の向かう方向性を見ると乳児院の今後のあり方について、機能強化、機能転換という視点で、地域の子どもや子育てをしている保護者の方々にどのようなサービスを提供していく必要があるのか、地域のニーズをつかみ、真剣に検討していかなければならない時期に来ているように感じます。来年も皆様のご支援を受けながら、子どもの最善の利益のために取り組んでいきます。

巷では、今年もいろいろありましたね。フィギュアスケートの浅田真央選手の引退や大谷翔平選手の大リーグへの挑戦、天皇陛下の生前退位

の問題、イギリスのヘンリー王子の婚約、北朝鮮のミサイル発射問題などビックリするニュースや嬉しいニュースなどさまざまでしたね。来年も皆様にとって幸多き年になりますよう、心よりお祈りいたします。

院外保育（ひよこホーム）乳児

十月下旬。月齢の高い子ども三名と各担当養育者が、乳児院の近くにある西松屋まで院外保育としてお買い物に行きました。台風の為、二回延期になり、三回目も中止になる可能性があります。この日は少し肌寒かったのですが快晴で、無事に行くことができました。

西松屋での買い物は初めての子ども達でしたが、店内の色々な物に興味津々で、手を伸ばしてみたり、慣れない場所で泣いてしまったり、店内用のカートに乗ってお買い物してみたりと、それぞれ貴重な経験をすることができました。



担当養育者と
西松屋の前で
パシャリ！





乳児ホームの日常

寒い冬になりましたが、乳児ホームの赤ちゃん達も、お天気の良い日は外に出ています。ぽかぽかお日様の当たる芝生の上にシートを敷いて日向ぼっこです。部屋の中でも戸外でも得意の寝返りや這い這いの練習をして、元気に過ごしています。



初の寝返り



部屋には季節に合わせた装飾をしています。月齢の高い子どもは、装飾を見るのが大好きで興味を持ってよく見えています。

☆みんな元気にのんびり過ごす乳児ホームです☆

運動会

新しい院舎になり初めての運動会を、十月二十一日にホールで行ないました。子ども達は全員体操服を着て、担当養育者と一緒に参加しました。保護者の方も招待して、たくさん見に来て頂きました。

乳児ホームの月齢の高い子どもの**始めの言葉**から、プログラムがスタートしました。**準備体操**では、**〜できるかな〜**を踊りました。養育者の個性的な面白い動きを見て、緊張していた様子から笑顔が見られ、和やかな雰囲気になりました。

かけっこあしたにむかって**ダッシュ** **ダッシュ**や、**障害物競争**さあ！**たんけん**にで**かけよう**☆**〜**では、子ども達は一生懸命走りました。かけっこの途中に養育者が物を落としてしまった時に子どもが拾ってから走り出す姿や、数歩しか歩けなかった子どもが十歩以上歩いた場面などがあり、見に来ていた保護者の方に、一人一人の成長をたくさん感じて頂けたと思います。



ダンス〜**ダンス**・**ダンス**・**ダンス**♪**〜**では、可愛い腰ひもを付け「わお」と「ぐるぐるどっかーん」を踊りました。周囲から見られ緊張している様子がありましたが、養育者と楽しく踊る事ができました。子ども達の大好きなダンスなので、運動会後もホールへ行くと、よく曲を流し

て踊っています。

次のプログラムは、**ピニャータ**くなげてぱっかん！！あててぱっかん！！です。ピニャータとは、くす玉の中にお菓子等を入れ、棒でくす玉を叩き割るといふ南米のお祝い行事です。愛恵会乳児院では、くす玉に玉を投げて割ります。子ども達は一生懸命投げ、周囲から「がんばれ」と声援の中くす玉が割れ、くす玉の中からたくさんのお菓子が落ちてきました。一斉にお菓子を一人ひとりの袋に詰め、その後すぐに食べていました。頑張った後のお菓子は、格別に美味しかったようでした。



その後すぐに**賞品授与**を行い、各ホームに絵本のプレゼントをもらい、とても嬉しそうでした。

昼食は調理さんが腕を振るって作ってくれた美味しく可愛いバイキング料理を自分で選び、笑顔いっぱいたくさんおかわりして食べていました。

今回の運動会は、一人ひとりの成長を保護者の方々、職員、友達などみんなで見守るとも素敵な時間になったと思います。来年はどんな運動会になるのか今から楽しみです。



幼児ホームの日常

今年は秋に記録的な寒い日を観測し、あつという間に冬になってしまいました。子ども達は寒さにも負けず、毎日パワフルに笑顔で過ごしています。ここでは日常生活の一部をご紹介します。

この季節の公園は、枯葉がたくさんあり埋もれてみたり、葉っぱでお化けを作ったり、どんぐりを拾ったりとても楽しいです。

どんぐりを拾う事ひとつとっても楽しみ方は様々で、両手いっぱい拾ったり、袋にたくさん集めたり、一つを大切に握りしめたりと子ども達の個性が出ます。

お散歩から帰るとお待ちかねのお昼ごはんです。特に寒い日のうどんは子ども達も大人気！おかわり合戦です。たくさん食べた後はゆっくり

お昼寝、おやすみなさい



寒い日は特に良く眠れます。大人も子どもも同じですね。



たくさん遊んで、食べて寝て、のびのび大きくなあれ★

☆子育て支援広場

月一回（第四火曜日）子育て支援広場を開催しています。

今後の予定

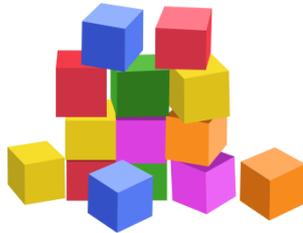
一月二十三日（火） 一〇時～一二時

二月二十七日（火） 一〇時～一二時

三月二十七日（火） 一〇時～一二時

十一月二十八日（火）開催の様子

十一月の広場は九組の親子の参加がありました。今回は新しい友達が増えて、子育ての輪がまた広がりました。引き続き遊びに来てもらえる嬉しいです。また、今回から新しい木のおもちゃや絵本が加わっています。新しいおもちゃや絵本を見に来てください。



寄付のお願い

子どもたちの健やかな成長のため、皆様の温かいご寄付をお願いいたします。

連絡先 .. 愛恵会乳児院 萩原

042(773)2806

毎月広場の日には、府中のパン工房パンさんが、当院の玄関でパンの販売をしてくださいます。天然酵母のとてもおいしいパンなのでそちらもおたのしみに！



広報委員 小林、茅、池内
橋本、麻生
責任者 佐藤

平成二十九年十二月二十五日 発行